パネタイシリーズ

ひらがなキーボードシート
操作説明書

・ ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。
・ 本書は、必要な時にいつでも参照できるよう、お手元に大切に保管してください。

Copyright(C) 2015 SOFTWARE ENGINEERING Co.,Ltd. All Rights Reserved.

目次

1. はじめに 1
2. レイアウトの設定 2
2.1. パネタイ 1.5 でひらがなキーボードシートに切り替える 2
3. 文字入力 3
3.1. ひらがな文字を入力する場合 3
3.2. 数字を入力する場合 4
3.3. 「濁点/半濁点」の文字を入力する場合 5
3.4. 「拗音/促音」を入力する場合 6
3.5. 「拗音/促音」が含まれる文字を連続で入力する場合 7
3.6. 文字を変換する場合 8
3.7. 空白を入力する場合 10
3.8. 改行する場合 11
3.9. 文字を消す場合 12
3.10. 「記号」または「英字」を入力する場合 14
4. その他 16
4.1. 連続でタッチすると「拗音/促音」に変更される文字 16
4.2. 注意 16
5. 商標及び著作権について 17

1. はじめに

パネタイ 1.5 ではひらがなキーボードのシートを使用して文字を入力することができます。
日本語入力システムは MS IME を対象としています。

ここでは、その使い方について説明していきます。

2. レイアウトの設定

2.1. パネタイ 1.5 でひらがなキーボードシートに切り替える

パネタイ 1.5 でひらがなキーボードの入力シートに切り替えます。

任意のテキストエディタを起動します。（本書ではメモ帳を使用して記述しています）

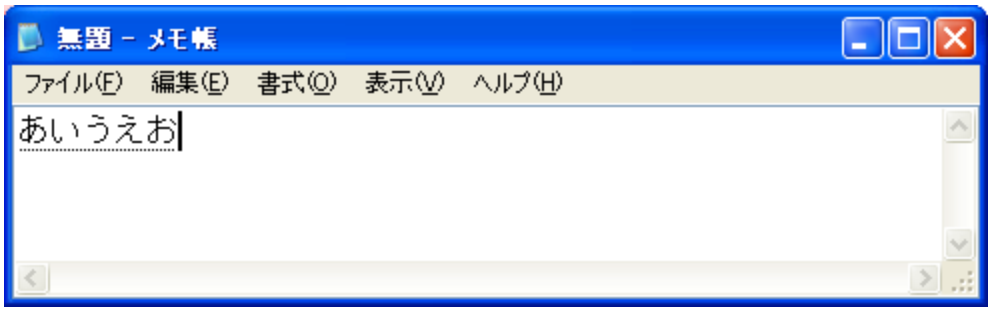
3. 文字入力

3.1. ひらがな文字を入力する場合

五十音の文字をタッチします。

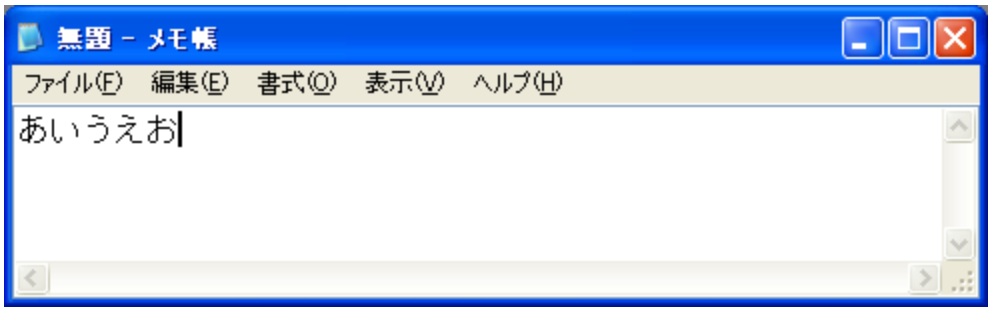
タッチした文字が入力されます。　例：

をタッチ



をタッチします。

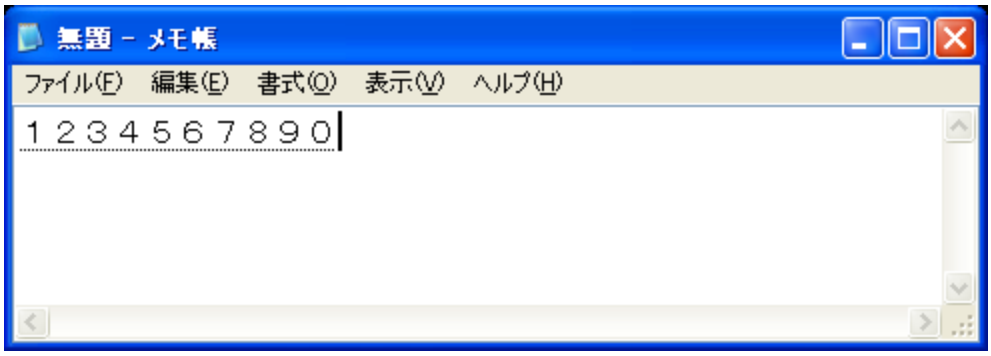
タッチした文字が全角文字として確定します。



3.2. 数字を入力する場合

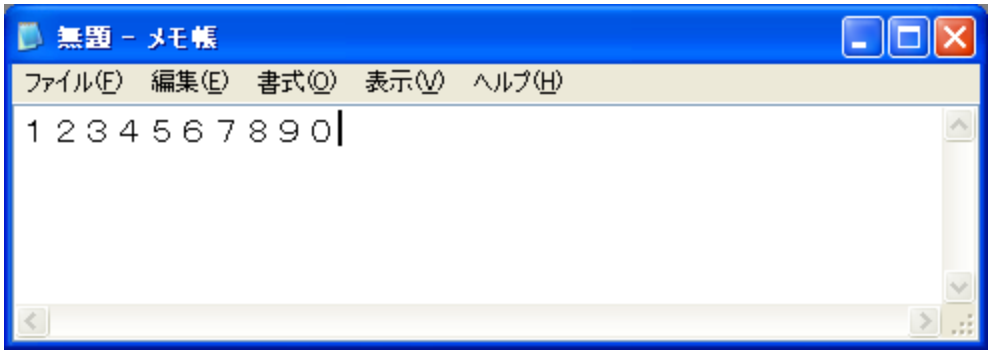
数字をタッチします。

タッチした数字が入力されます。



をタッチします。

タッチした数字が全角数字として確定します。



＜半角数字を入力する場合＞

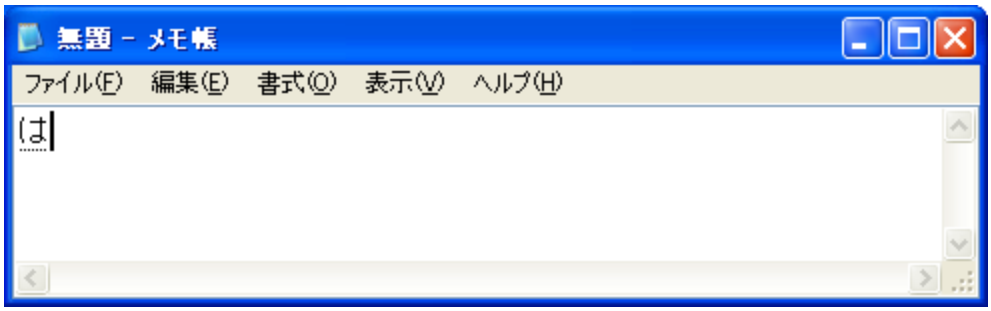
全角数字を確定する前に

をタッチして文字変換を行ってください。

文字変換については、[3.6. 文字を変換する場合]を参照してください。

3.3. 「濁点/半濁点」の文字を入力する場合

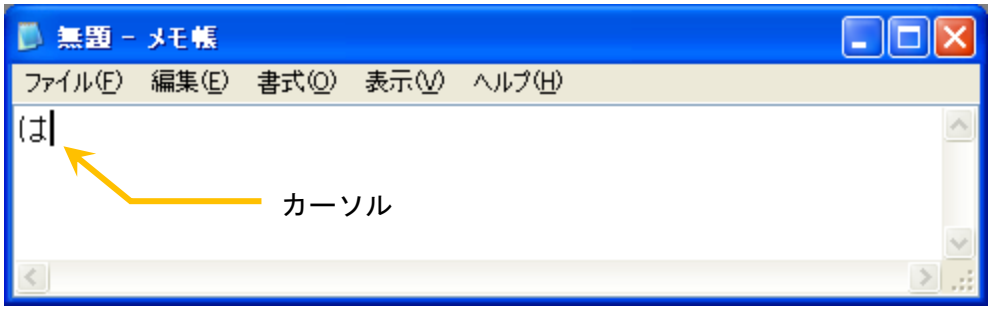
”は”と入力した場合



文字を確定していない状態で、

をタッチします。

”は”から”ば”に文字が変更されます。

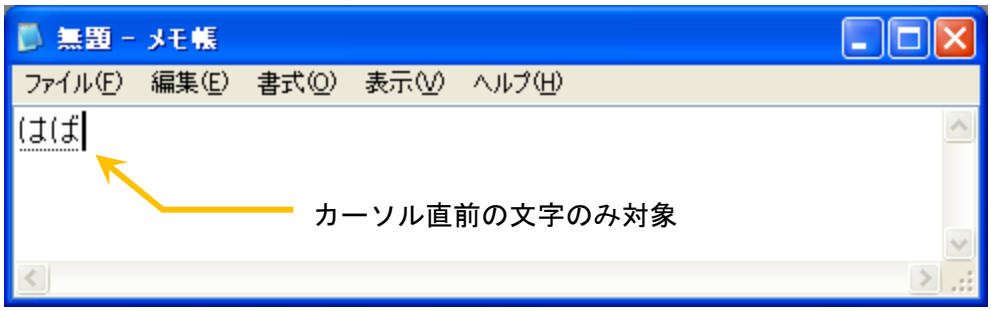


＜注意＞

- 「濁点」を付けるには、一文字毎に変更を行います。
  文字が続いている場合はカーソル直前の文字が対象となります。

例　”はは”に対して

をタッチすると”はば”となります。



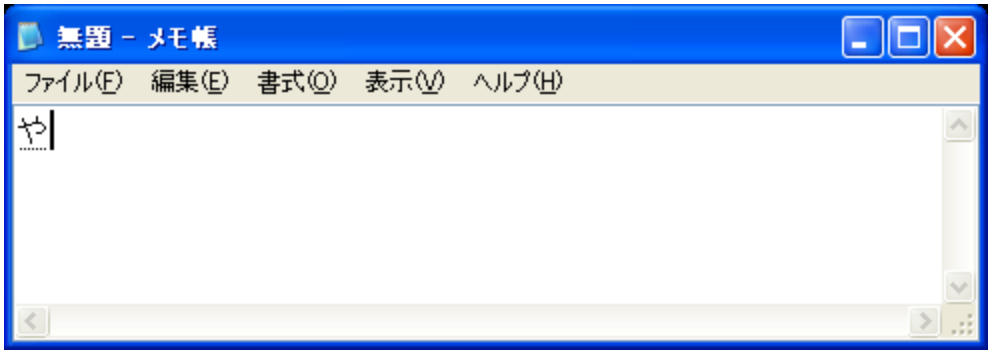
「半濁点」の文字へ変更を行う場合は、

をタッチします。

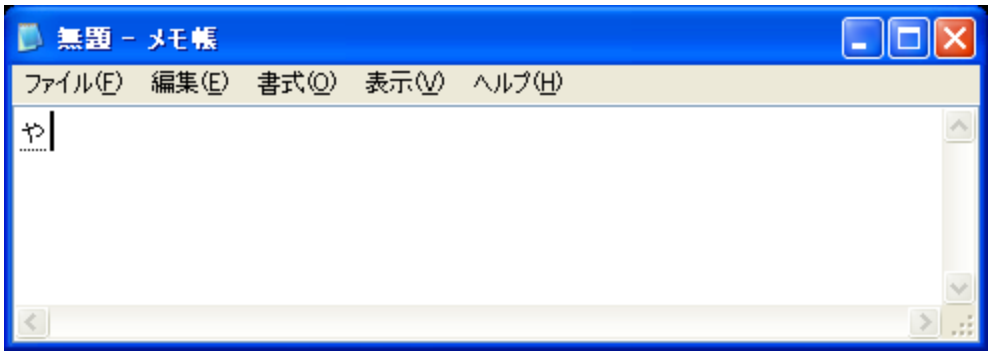
3.4. 「拗音/促音」を入力する場合

「拗音/促音」に変更できる文字は[4.1.連続でタッチすると「拗音/促音」に変更される文字]の「拗音/促音」対応文字一覧を参照してください。

"や"を「拗音」で入力する場合、 を１度タッチします。

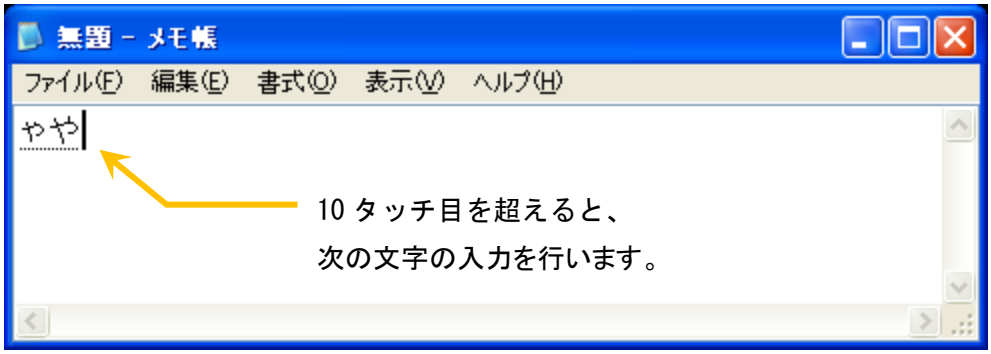


もう一度、 をタッチすると「拗音」で入力されます。



＜注意＞

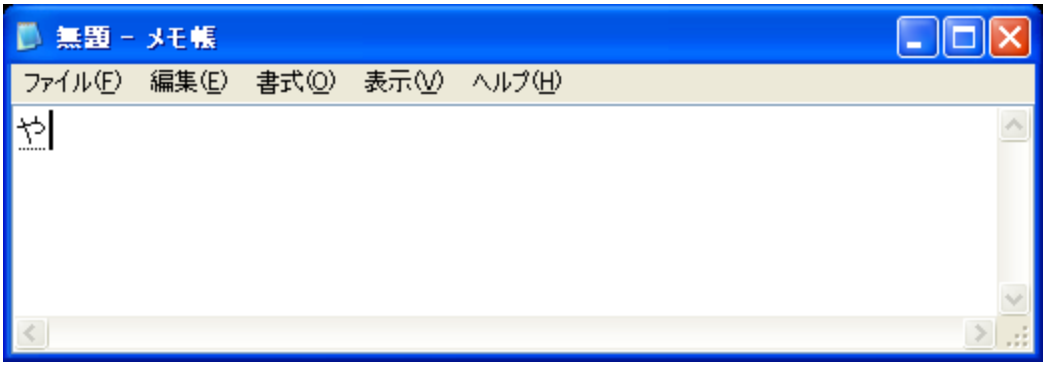
- タッチを繰り返すと、通常の文字と「拗音/促音」で変更が繰り返されますが、10 タッチ目を超えると、次の文字の入力を行います。



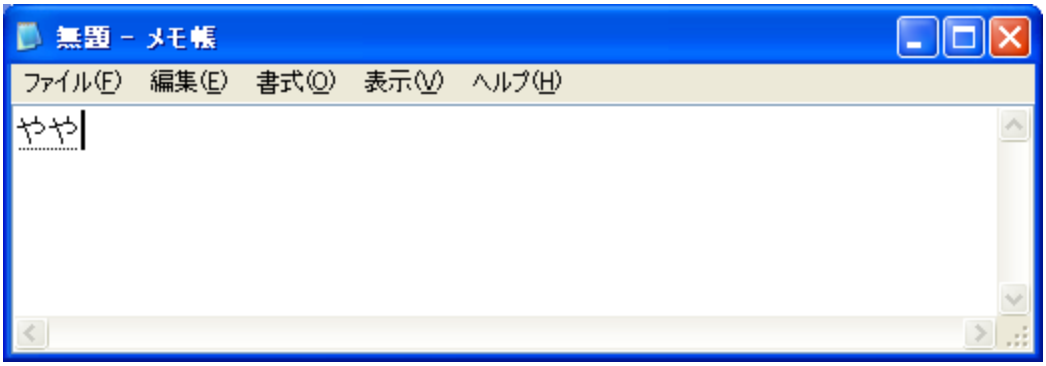
3.5. 「拗音/促音」が含まれる文字を連続で入力する場合

「拗音/促音」に変更できる文字は[4.1.連続でタッチすると「拗音/促音」に変更される文字]の「拗音/促音」対応文字一覧を参照してください。

を１度タッチします。



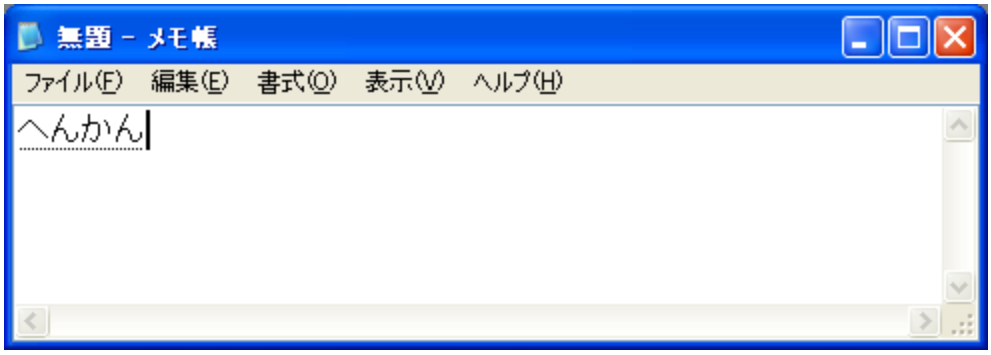
をタッチして、もう一度、
をタッチし、次の文字の入力を行います。



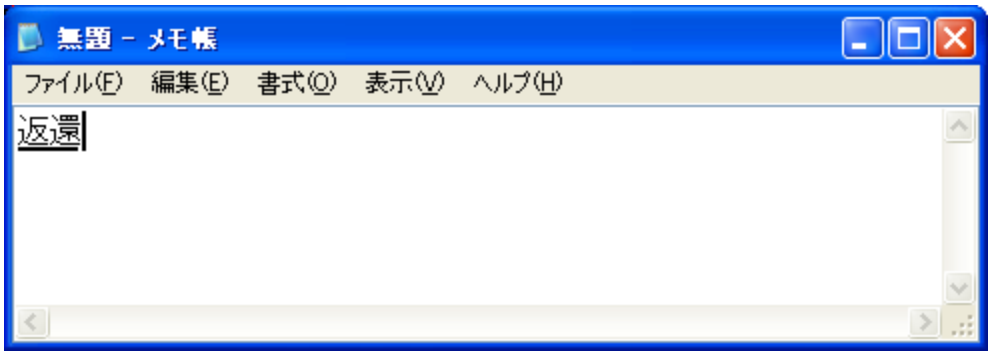
3.6. 文字を変換する場合

"**変換**"を入力する時の例

をタッチして入力を行います。



をタッチすると、"へんかん"から"返還"に変換されます。



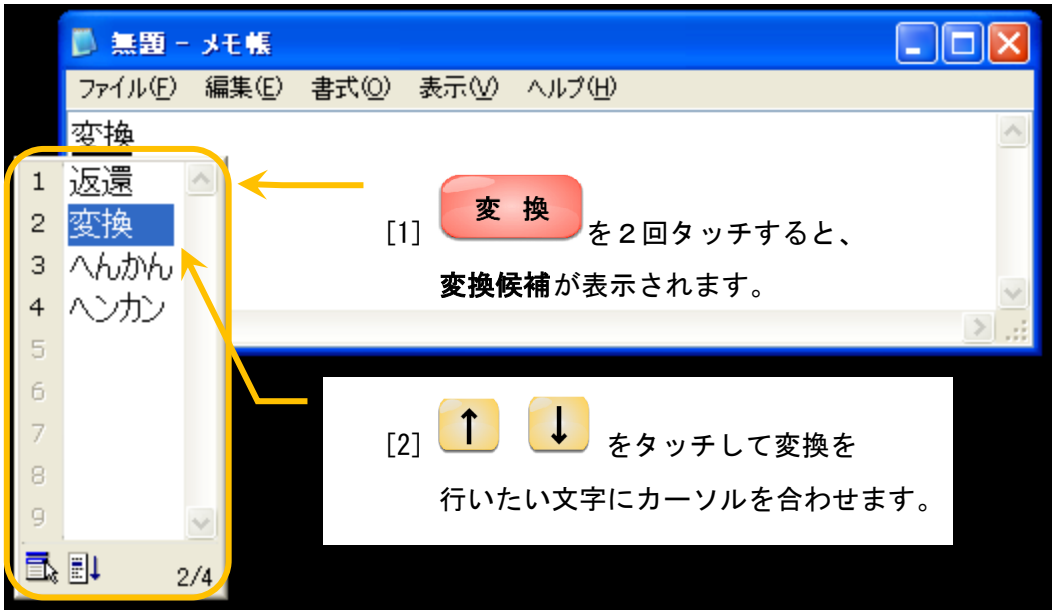
変換文字が異なるので、

をもう一度タッチして、「**変換候補**」を表示します。

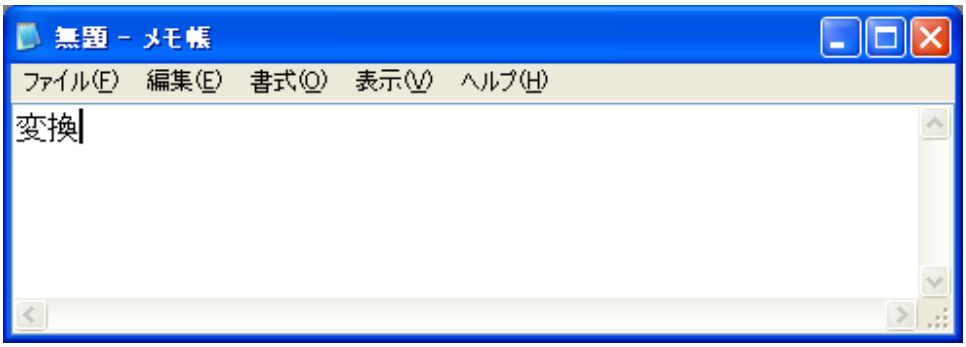
変換候補は、

または、
をタッチすると、下にカーソルが移動します。

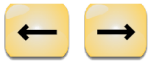
カーソルを上に移動する時は、
をタッチします。



をタッチすると変換候補内のカーソルで選択された変換文字の"変換"が入力されます。



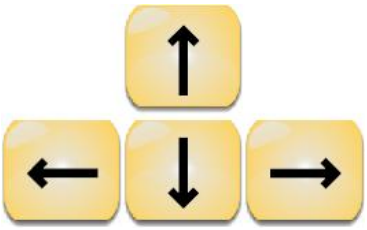
＜注意＞

- 長い文章などを変換せずに続けて入力した場合、意図しない変換が行われることがあります。
  できるだけ短い文節で変換を行う方が、正確に変換できます。一部分が正しく変換されない場合は、
  
  をタッチしてその文節に移動して再度変換を行い、

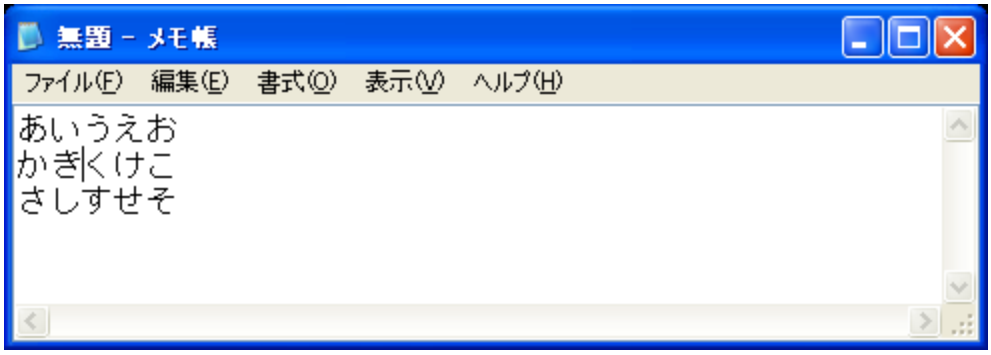
をタッチしてください。

3.7. 空白を入力する場合

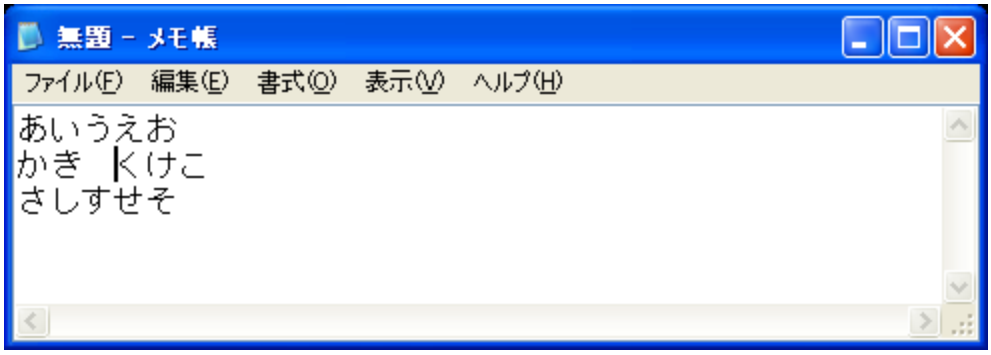
全角空白を入力する場合は、下記の矢印をタッチして空白を入力する文字の右側までカーソルを移動します。



"き"の文字以降に全角空白を入力する場合は、"き"の文字の右側にカーソルを合わせます。



をタッチすると、全角空白が入力されます。



タッチされた回数分全角空白が入力されます。

＜半角空白を入力する場合＞

全角空白を入力後、

をタッチして再変換を行ってください。

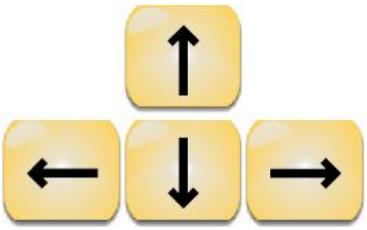
文字変換については、[3.6. 文字を変換する場合]を参照してください。

＜注意＞

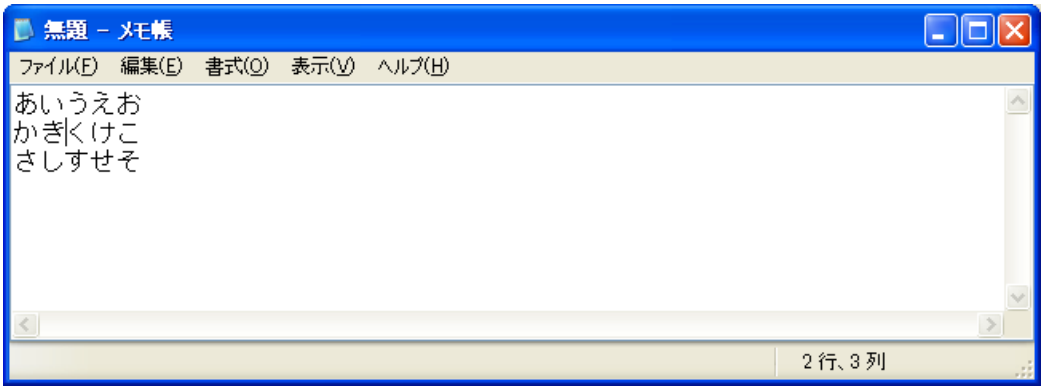
- アプリケーションによっては、再変換が行えない場合があります。

3.8. 改行する場合

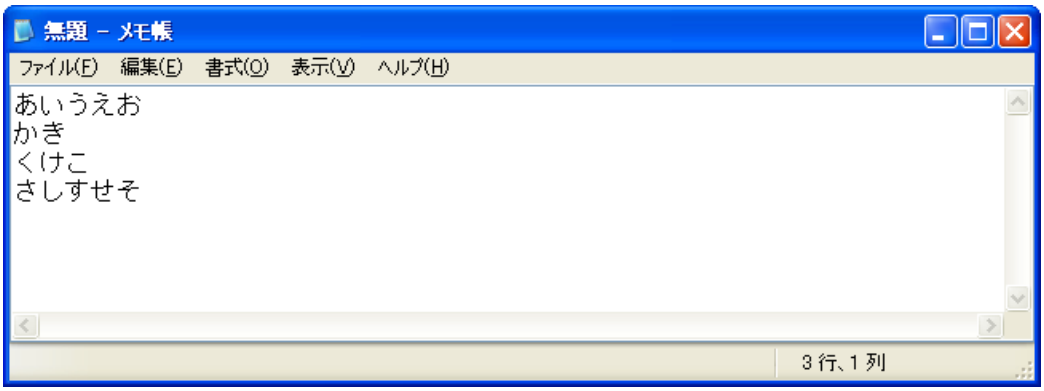
改行する場合は、下記の矢印をタッチして改行する文字の右側までカーソルを移動します。



"き"の文字の次に改行を入力する場合は、"き"の文字の右側にカーソルを合わせます。



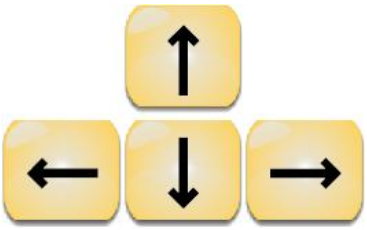
をタッチすると改行されます。



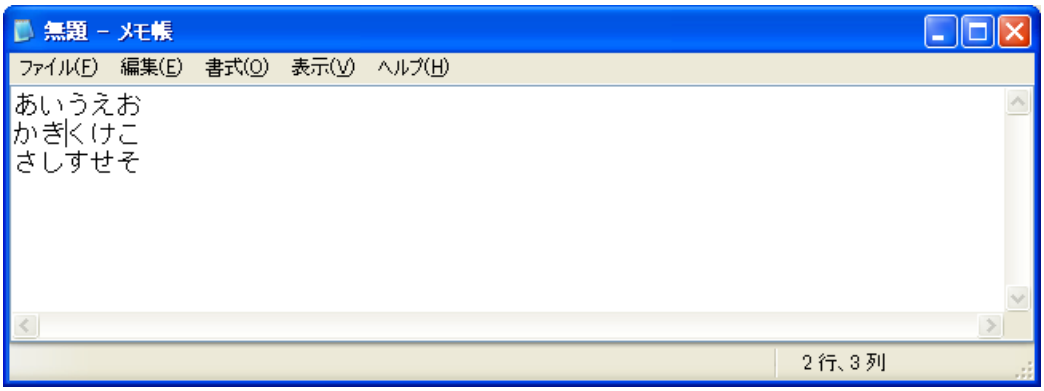
タッチされた回数分改行が入力されます。

3.9. 文字を消す場合

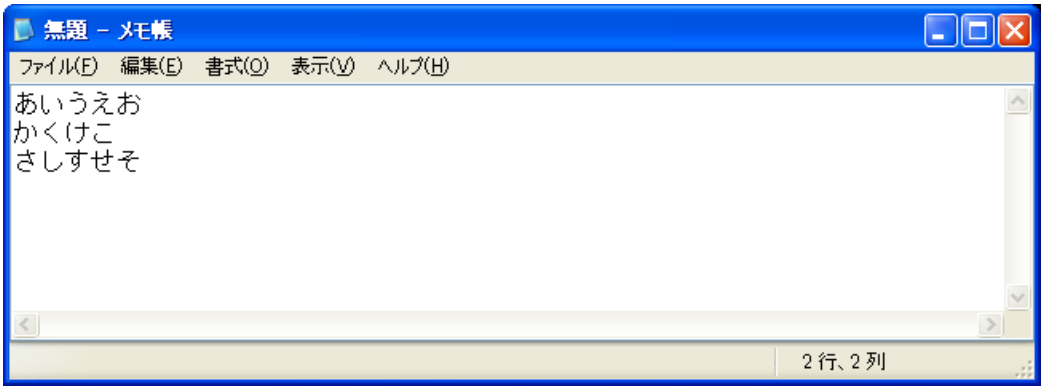
カーソルより左側の文字を消す場合は、下記の矢印をタッチして消す文字の右側までカーソルを移動します。



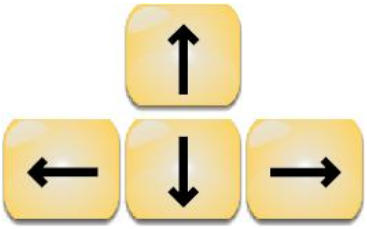
″き″の文字を消す場合は、″き″の文字の右側にカーソルを合わせます。



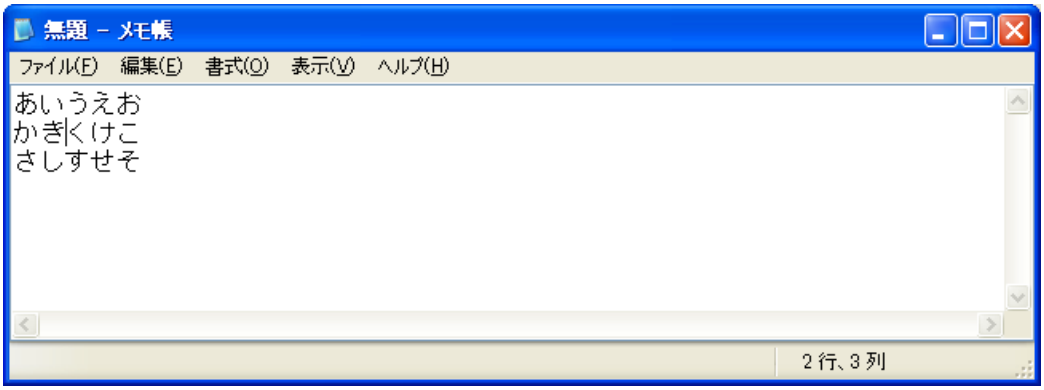
をタッチすると、″き″の文字が消えます。



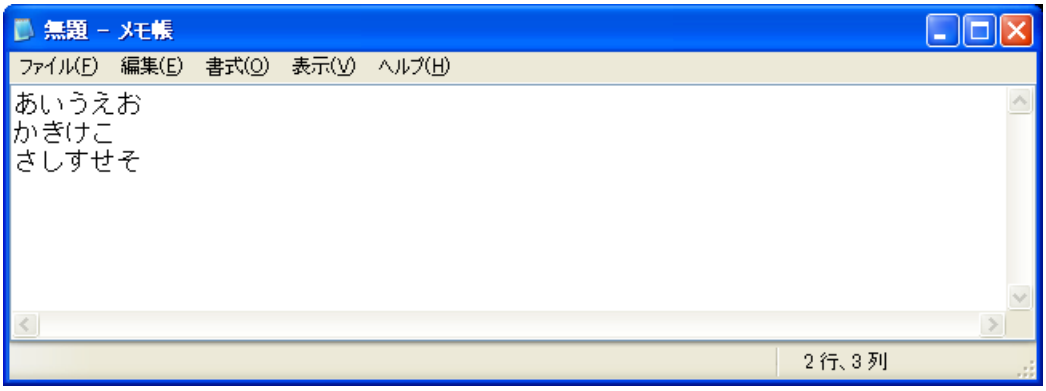
カーソル位置の文字を消す場合は、下記の矢印をタッチして消す文字の左側までカーソルを移動します。



″く″の文字を消す場合は、″く″の左側にカーソルを合わせます。



をタッチすると、″く″の文字が消えます。



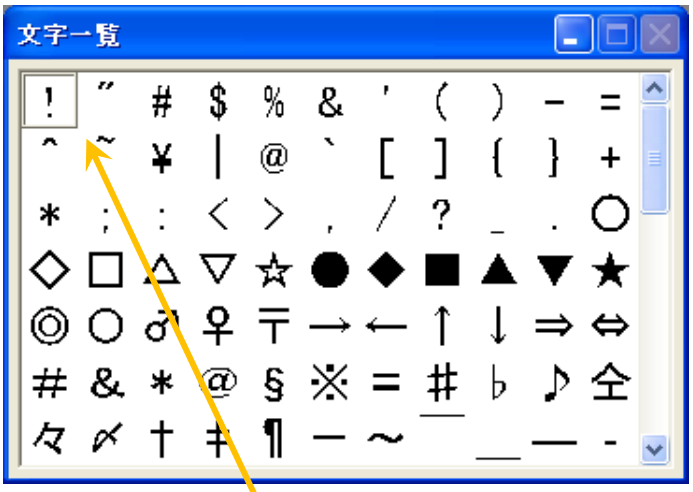
3.10. 「記号」または「英字」を入力する場合

または、

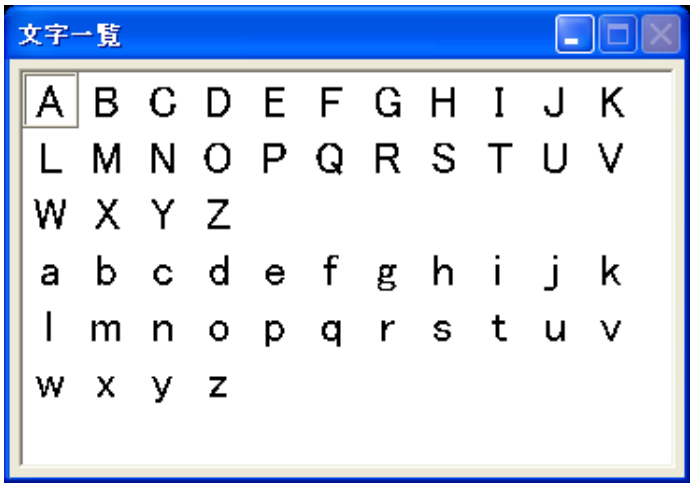
をタッチすると、文字一覧ダイアログが表示されます。

※ 文字一覧ダイアログは複数表示されず、タッチした文字一覧ダイアログに切り替わって表示されます。

・「記号」の文字一覧ダイアログ



・「英字」の文字一覧ダイアログ



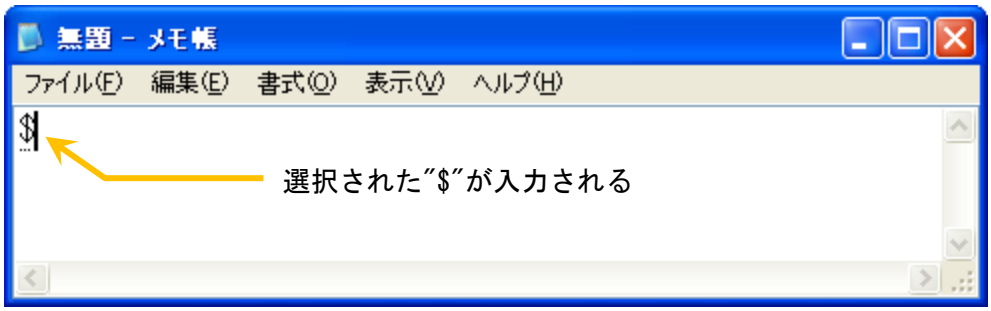
・ タッチボタンを使用して「記号」または「英字」を選択する方法

または、

をタッチして入力する記号に□(枠)を合わせます。

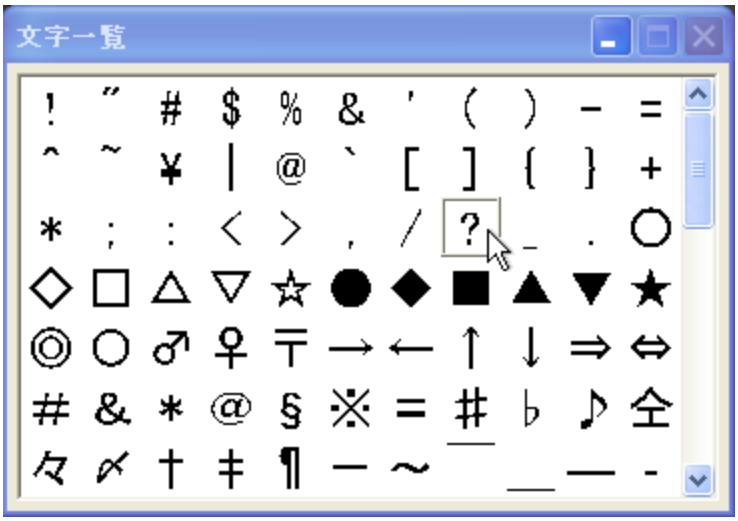
をタッチすると記号が入力されます。

記号の"$"を選択した場合

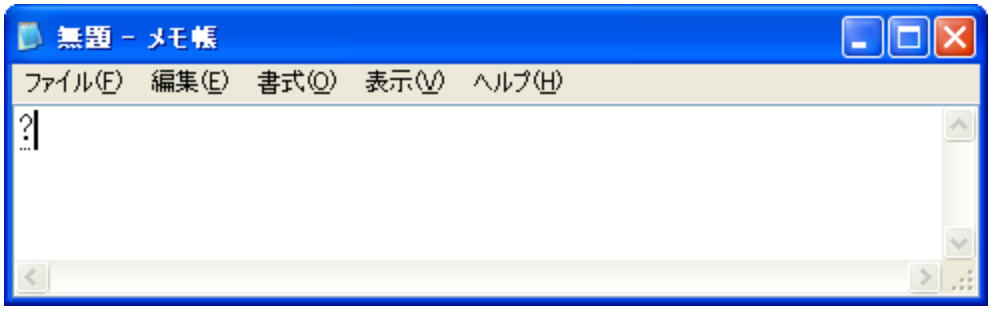


・　マウスを使用して「記号」または「英字」を選択する方法

マウスカーソル（　）を使用して入力する記号に□(枠)を合わせます。



マウスの左クリックを行うと記号が入力されます。



選択された文字は

をタッチすると確定されます。

文字一覧ダイアログを閉じる場合は、

をタッチします。

＜注意＞

- 文字一覧のダイアログにマウスカーソルがある場合は、マウスが優先されるため、

をタッチしても□(枠)が動きません。タッチ操作で記号を選択する場合は、マウスカーソルをダイアログからはずしてから、操作してください。

4. その他

4.1. 連続でタッチすると「拗音/促音」に変更される文字

「拗音/促音」対応文字一覧									
あぁ	あ	いぃ	い	うぅ	う	えぇ	え	おぉ	お
つっ	つ	やゃ	や	ゆゅ	ゆ	よょ	よ	わゎ	わ

4.2. 注意

素早くタッチした場合、通信速度の関係でボタンに割り当てられた動作をしないことがあります。
その場合は、少し間を開けてタッチするようにしてください。

ボタンとボタンとの間にある**空白部分**をタッチした場合は、周囲のボタンがタッチされた時の動作になることがあります。

この場合は、『ふ』または『へ』、『む』、『め』いずれかが入力される可能性があります。
入力する文字のボタンの中心付近をタッチするようにしてください。

5. 商標及び著作権について

パネタイ 1.5 は株式会社ソフトウェアエンジニアリングの登録商標です。
Microsoft、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
MS-IME は、Microsoft 社の登録商標です。